

振興会だより
よしだ

2016年(平成28年)
12月16日発行
第38号
吉田地区振興会



今年も楽しい一日を
吉田地区敬老会

**今年の敬老会は
いかがでしたか**

9月11日(日)午前10時から市民文化センターで吉田地区敬老会を開催しました。
今年には敬老者(75歳以上の人)619名の内250名の方が参加されました。

式典には、9名のご来賓の方が駆け付けていただき、市長をはじめ4名の代表の方からご祝辞をいただきました。

続いて敬老者を代表して、出席者の中で最高齢者の大浜地区の田村ヲチエさん(97歳)が敬老会実行委員長から花束とともに記念品を受け取られました。



花束を受取られた大浜地区の
田村ヲチエさん

続いて敬老者一年生の五丁目の井上直之さん(75)が代表して謝辞を述べられました。

式典の後は、吉田幼稚園・吉田保育所・吉田小学校の園児や

児童をはじめ沢山の方々の歌や踊り演奏など10団体と個人6人の方々が日ごろの練習の成果を披露されました。



来年も元気でこの場所であいましようと思ひ合ひ、敬老会の幕を閉じました。

最後になりましたが、敬老会実行委員の皆さん・ステージに出演された皆さん、ご協力誠に有難うございました。心からお礼申し上げます。



はじめての敬老会

左内二班 上田 隆之

後期高齢者の仲間入りすることになり、敬老会新入生としてお招きをいただきました。

これまでも地区振興会の皆さんが熱心に運営にあたってこられたことと思いますが、はじめて敬老者として参加させていただき、とても和やかな温かい雰囲気を感じる敬老会でした。

幅広い年齢層の出演者、心のこもったお世話、新入生も十分楽しむことができ安心して過ごすことができました。

出演者の皆さん、地区振興会の皆さん、ほんとうに有難うございました。



広島カーブ優勝 バンザーイ!!
の掛け声で盛り上がる会場の皆さん



近年、いろいろな自然災害が突如として襲ってきます。自然災害は無くすることはできません。しかし、被害を減らすことはできます。

自分の命を守るために、もっともつとみんなであつて防災について考えてみませんか

災害に対する備え 学習会

11月6日(日)朝9時30分から市民文化センターで「災害に対する備え」と題して学習会を開催しました。内容は「自主防災組織の設立を図る」こと、「災害が発生した時に、少しでも被害に遭わないようにするには」が目的で、48行政区中23の行政区から、行政区委員や行政区防災委員など43名の方が参加されました。講師及び助言者として広島県自主防災アドバイザーと広島県危機管理監消防保

安課の職員及び安芸高田市危機管理課の職員を迎え、講演を聴いたりワークショップなどを行いました。



減災のための備えなどについての講演を聴く

事前に取ったアンケートでは、幸いにも私たちの地域では人命に係わるような災害が少ないため、災害や自主防災活動などについての関心が浅い地区のあることが読み取れます。しかし、参加された方は約3時間に亘って熱心に学習をされました。

講演のポイント



ワークショップで地域内の危険箇所や避難の方法などについて話し合う

①災害が発生した時、減災について事前に準備している地区は被害が小さいが、取り組みをしていない地区は各自がバラバラに行動し被害が大きくなる。

②地震が発生した時、子どもは机の下に避難するが、大人は立っているか家の外に飛び出します。すぐに飛び出すのは屋根からの落下物などがあり危険。平素からの防災意識が必要。

③災害が発生した時、自主防災組織が無い地区は行政を頼る。

てしまつ。災害時は行政に頼ることは無理である。

④地区内の高齢者や身体障がい者など避難弱者の情報収集が必要である。

⑤常日頃から隣近所などとの声掛けは大切である。いざ災害が発生した時には、情報交換や避難誘導などがスムーズにいく。

⑥地区内の連絡網や危険箇所の把握など情報の共有を図ることが大切で、防災意識の高揚につながる。

お詫び

振興会だより第37号(2016年8月19日発行)に於いて、次の通り誤りがありました。

◎第2面の第12回歴史探訪の小見出し「倉敷めぐり」は「倉吉めぐり」の誤りでした。

◎第3面のブロック長と行政区委員の氏名の欄で、第1ブロック長(左円)は下土居元明様でなく本田信之様の誤りでした。

以上2点、訂正してお詫び申し上げます。

自主防災訓練の視察

11月27日(日)に福山市引野小学校区の自主防災訓練を視察に行きました。引野学区では自主防災組織協議会を1999年に設立され、毎年9月に防災研修会・11月に防災訓練を実施されております。更には防災新聞や暮らしの応援ガイドを発刊され、減災に関して積極的に取り組んでおられる地域です。

当日の訓練は、南海トラフ巨大地震を想定し、福山市内全域の市民と市役所・消防など関係機関が一斉に参加された総合防災訓練で、市内全域の小学校区ごとに実施されました。

午前9時、実施本部(市役所)から一斉に携帯電話にメールが流されると共にサイレンが鳴り、小学校体育館に児童や保護者・地域住民などが避難し、引野防災組織会長にそれぞれの避難者数が報告されました。

その後は体育館の展示コーナーの見学や教室での防災に関する授業を参観しました。

ただ、当日はあいにくの雨で、屋外における土のう積み工法やてんぷら油火災の消火実演・県警ヘリの飛来などは中止となりました。

訓練内容の一部を写真にて紹介します。



右側・避難した地域住民。避難者数の報告・挨拶の後、各展示コーナーの資料で学ぶ。



上側・竹竿2本と毛布による簡易タンカの作り方を学ぶ



上側・避難所で使う上履きを、新聞紙で作る。チラシで皿も作る。



上側・吉田地区の視察参加者。「地震が発生したら、まずどうするか」の授業参観。



上側・消火器とAEDの使い方訓練。いざという時の為に、頭の中へしっかり入れておく。

体育部からのお知らせ

第21回吉田地区
グラウンドゴルフ大会

9月25日(日) 大浜運動公園に於いて12チーム参加により開催しました。

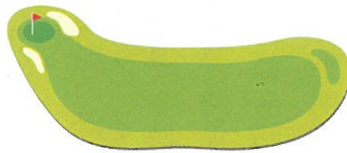
成績は次のとおりです。

団体の部

- 第1位 五丁目B
- 第2位 郡山C
- 第3位 川向
- 第4位 高樋
- 第5位 郡山B
- 第6位 郡山A
- 第7位 西土手
- 第8位 一丁目1番地

個人の部

- | | | |
|-----|-------|-------|
| 第1位 | 三戸 勝幸 | 橋野富士子 |
| 第2位 | 森末 信好 | 山本美枝子 |
| 第3位 | 立石 孝之 | 仁井幸世子 |
| 第4位 | 橋野 節男 | 津山カツ子 |
| 第5位 | 尾崎日出男 | 河野加代子 |



ウンドに於いて町内各地区代表32チームが参加し行われました。当日の朝は雨模様で開催が心配されましたが、選手の熱意により雨が上がり開催されました。吉田地区は前述地区大会の上位8チームが参加し、大奮闘した結果次のとおりです。

団体の部

- 優勝 郡山C
- 準優勝 郡山A

個人の部

- 準優勝 佐々木芳彦(郡山C)
- 第3位 森末 信好(郡山C)
- 第5位 藪本 利昭(川向)
- 第8位 山下 浩(郡山A)
- 第9位 大中 康治(郡山C)
- 第10位 桑本 克己(郡山A)

福祉保健部からのお知らせ

親子料理教室の開催

10月22日(土)午前10時より、クリスタルアーシヨに於いて子ども料理教室を開催しました。今年度は、子どもの参加者が年々減ってきたので親子での参加も可能にし、保護者6名、吉



『自分たちで作った料理は美味しかったです。』

田小学校の先生2名、そして児童10名が参加しました。指導者として食推の方5名が参加して頂き『ひろしま給食』メニューのタコタコライス・貝たくさんスープなど3品をみんなで賑やかに楽しく調理し、完成後は美味しく頂きました。そして話し合いの結果、来年度も親子料理教室として開催して行こうということになりました。

ご指導頂いた食推の皆さん、参加頂いた親子の皆さん、有難うございました。



編集後記

11月27日の福山市の自主防災訓練の視察に行った。

当日は、安芸高田市市民文化祭やクリーン作戦などの行事とつどい、参加者は残念ながら少なかった。しかも、あいにくの雨。だが、貴重な体験をした。

防災については、災害が発生するか・しないか分からないのに視察や訓練などをし、有事に備えようというので中々「力」が入らないと思う。先日、ある人に言われた。「あがいなものは、いざ災害が発生した時には役に立ちやあせんよー」と。台風や地震の被害に遭う確率の高い地域は有ると思うが、逆に自然災害の無い絶対に安全な地域は日本国内にあるのだろうか。

自然災害は減らすことはできないが、被害を減らすことはできる。防災について関心を持つことの大切さを、家庭や地域で話し合ってもらいたいものだ。

新年こそは、災害の無い良い年でありますように。

新年も、どうぞよろしくお願
い申し上げます 今田 基良